

議会トピックス

議長記者会見を開催

令和7年3月17日に、市民の市議会への理解促進に寄与することを目的に、2月定例市議会の議決結果、議員提案による3つの政策条例、「議会局」への機構改正などについて、議長が記者会見しました。



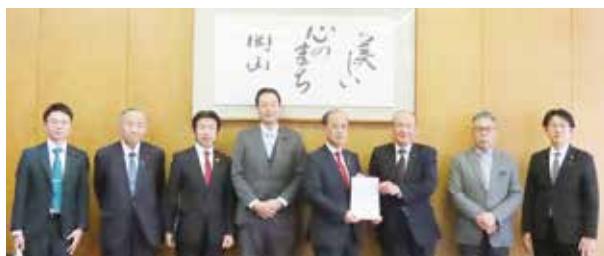
令和8年度の国の施策及び予算に関する提案（通称：白本）について要望書を提出

令和7年1月30日に、大都市制度・広域行政調査特別委員会（赤木一雄委員長）が、令和8年度の国の施策及び予算に関する提案（通称：白本）※の検討に際して市議会の要望が反映されるよう、市長へ要望書を提出しました。

国が主導して子ども医療費助成制度の統一化を早急に図ることなど、合計7項目を要望しています。

【※白本】

翌年度の国の予算に関して、政令指定都市20市の市長、議長の連名によって、各府省が翌年度予算概算要求の取りまとめに入る段階で、政府および政党に対して要請活動を行うもの



市議会議員研修会を開催

令和7年3月17日に、国立大学法人岡山大学の那須保友学長を招き、「地域において大学が果たす役割とは」と題した講演が行われ、これからは大学が、学内から人々が住む街へ出て行き、産学官民が協働で地方を創りあげることが必要だと述べられました。

また、学生が地元に愛着を持ち、岡山への帰属意識を持つための活動や、地元企業への就職促進の取り組みを知ることができ、大変参考となる研修会となりました。



国立大学法人 岡山大学
な す やすとも
学長 那須 保友氏

プロフィール
岡山大学医学研究科博士課程修了。
岡山大学病院新医療研究開発センター教授、
副病院長、岡山大学副理事、理事・副学長を
経て学長に就任。専門は泌尿器科学。

委員会行政視察レポート

委員会では、他の自治体などの先進的な取り組みを実施している事例を視察し、岡山市の市政に反映できるよう調査・研究を行っています。

大都市制度・広域行政調査特別委員会

本特別委員会では、国の施策および予算に関する提案をはじめ、広域連携や特別自治市制度などの大都市制度に関する調査や区のあり方などに関する調査を行っており、さいたま市では東日本地域との広域連携について調査しました。

横浜市では本市も含めた政令指定都市20市で国へ法制化を要望している特別自治市について、浜松市では、浜松アリーナの改修に関連した静岡市のアリーナ構想との連携や区の再編について調査しました。



浜松アリーナ

国際観光・文化交流促進調査特別委員会

岩手県では、インバウンド対策として取り組む各種事業や英米紙が県下自治体を取り上げた影響などについて調査しました。東京都墨田区では、区内在住外国人を公式アンバサダーに任命しSNSで発信してもらう在住外国人ネットワーク化推進事業などについて調査しました。

また、浜松市では、国際組織を通じた海外各都市との交流などについて調査しました。



浜松市役所

議会運営委員会

本議会は、令和6年10月、議会基本条例を改正し、地方自治への多様な市民の主体的な参画が進むよう、議会および議員の役割等に対する市民の理解や関心を深める取り組みにより、主権者教育を推進していくことを定めました。その観点から、那霸市では、市議会と沖縄大学との包括連携協力、議会報告会および市民との意見交換会を、うるま市では、市議会ガイドブック・キッズノート等を、沖縄県では、県議会高校等出前講座等を調査しました。



那霸市役所